

徳山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	特別講義	
科目基礎情報							
科目番号	0124			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	情報電子工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	特別講義時に配布する。						
担当教員	柳澤 秀明						
到達目標							
情報、通信、コンピュータ技術の現状と展望の概要や企業活動について、理解する。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
		情報、通信、コンピュータ技術の現状と展望の概要や企業活動について、理解することができる。		情報、通信、コンピュータ技術の現状について理解することができる。		情報、通信、コンピュータ技術の現状について理解することができない。	
学科の到達目標項目との関係							
JABEE a 到達目標 A 2							
教育方法等							
概要	情報、通信、コンピュータ技術の現状と展望や企業活動などについて、学外の専門家を招いて講義を行う。						
授業の進め方・方法	学外の専門家数名による集中講義						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	実施日は、決定次第連絡する。				
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	専門的能力の実質化	共同教育	共同教育	技術者として、幅広い人間性と問題解決力、社会貢献などの必要性を理解できる。		4	
				技術者として、生きる喜びや誇りを実感し、知恵や感性、チャレンジ精神などを駆使して実践創造的な活動を楽しむことを理解できる。		4	
				技術者として、社会に対して有益な価値を提供するために存在し、社会の期待に十分応えられてこそ、存在の価値のあることを理解できる。		4	
				企業人としても成長していく自分を意識し、継続的な自己研さんや学習が必要であることを理解できる。		4	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0